

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度道路パトロールシステム改良業務
業 務 概 要	計画準備：一式 道路パトロールシステム改良：一式 報告書作成：一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森田 康夫 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6年 8月28日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	36,817,000円(税込み)
予 定 価 格	37,081,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 8月29日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度道路パトロールシステム改良業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント
電 話：092-432-8000
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、令和4年度に運用を開始した道路パトロールシステムについて、九州地方整備局管内における道路維持管理の効率化および、災害時における情報共有の迅速化を推進するため、システムの改良を実施するものである。

2) 業務の内容

計画準備 一式、道路パトロールシステム改良 一式、報告書作成 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「GPS内臓のタブレットの情報と巡回車に設置したカメラの情報を関連づけることによる道路管理の効率化に関する着目点について」に対する技術提案について与条件との整合性が高く、提案内容に説得力があるとともに、提案内容を裏付ける業務実績も示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 道路管理課長